

【日本生命保険相互会社】

個人型確定拠出年金における資産運用支援サービス「N-アシスト」の開始について

投資信託コンサルティング会社である三菱アセット・ブレインズ株式会社(社長:本岡 真、以下「MAB」)は、日本生命保険相互会社(以下「日本生命」)の開発パートナーとして「N-アシスト」(以下「本サービス」)の開発に参画してまいりました。

本サービスは、個人型確定拠出年金(愛称「iDeCo(イデコ)」)について、「ニッセイ個人型プラン(Aコース)」へ加入または加入をご検討されているお客さまを対象とした日本生命の資産運用支援サービスであり、2018年7月2日より提供が開始されます。(※)

(※)詳細は、日本生命ニュースリリースをご参照下さい。<http://www.nissay.co.jp/news/2018/pdf/20180622.pdf>

1. 開発パートナー参画の経緯

MABは、1998年の創業以来「投資信託市場の健全な発展」と「国民の豊かな資産形成」に資することを理念として掲げ、投資家と金融事業者との情報格差を埋めるサービスの提供を通じて、わが国金融サービスの品質向上に必要な社会的インフラとなることを目指してまいりました。

近年では、フィデューシャリー・デューティー(顧客本位の業務運営)を踏まえた投資信託の販売態勢高度化に向けた各種支援サービスの提供に注力しております。

とりわけ、預かり資産営業支援システム「ASSET DIRECTION®」(以下「AD」)や投資信託販売支援ロボアドバイザー「ミライノシサン®」といったITを駆使したソリューションにつきましては、多くの販売会社様から高い評価をいただいております。

日本生命が確定拠出年金の運営管理機関として、お客さま向けサービスの拡充を検討されるにあたり、このようなMABの掲げてきた理念や、長年培ってきた投資信託分野における知見・ノウハウに着目され、開発パートナーとして参画することとなりました。

2. 開発パートナーとしてMABが果たした主な役割

○お客さま一人ひとりに最適な資産運用プランを提示するコンテンツの開発

ADをはじめとしたITソリューションにおいて実践している運用資産の組み合わせ提案の考え方を本サービスにも活用し、安定的な資産形成を個人型確定拠出年金においても実現することを目指しました。

○お客さまが資産運用を身近なものとして感じられるユーザーインターフェースの提供

かんたんな質問への回答によって得られる運用資産プランや資産残高の推移を、分かりやすいグラフやチャートで表示し、お客さまが具体的に資産運用のイメージを持っていただけるようユーザーインターフェースの工夫を図りました。

○最適な資産運用プランを支える精緻な投資信託分析データの提供

国内有数の投資信託アナリスト体制を通じて、本サービスに最新かつ精緻な分析データを提供することで、お客さまが資産運用をご検討いただくにあたって正確で信頼できるシミュレーションの表示を実現しました。

3. 今後の展望

本サービスを通じて確定拠出年金加入者が資産運用をより身近なものに感じ、成功体験を積んでいただくことで、裾野の拡大につながるよう MAB は今後も開発パートナーとして努めてまいります。

さらに、今後も確定拠出年金運営管理機関や投資信託販売会社等の金融事業者とともに、顧客本位の投資信託販売に資するサービスの開発・提供を図り、「投資信託市場の健全な発展」と「国民の豊かな資産形成」の実現に取り組んでまいります。

以上

■会社概要

会社名 : 三菱アセット・ブレインズ株式会社
住所 : 〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 8 階
代表者 : 取締役社長 本岡 真
設立年月日 : 平成 10 年 12 月 25 日
資本金 : 4 億 8 千万円

■本件に関するお問い合わせ先

マーケティンググループ : 小川、泉
TEL : 03-6721-1025
e-mail : fiduciaryduty@mab.co.jp